

令和2年度 道立病院運営向上実践表彰に係る表彰式（概要）



1 日時

令和3年（2021年）3月8日（月）16:30～17:00

2 場所

道庁別館3階 病院事業管理者室

3 表彰者

- ・最優秀賞 向陽ヶ丘病院 リハビリテーション科(デイケア)
精神科デイケアの「復職に向けてのプログラム」の導入
代表者 院長 三上 敦大 氏

～取組の趣旨・概要～

うつ病や適応障害などにより離職者や休職者が増えてきていることから、令和元年度からデイケアスタッフと医師が対象プログラムの検討を始め、令和2年6月から本格的に導入した。

新しいプログラムの導入により、職員がこれまでの研修で得た知識・技術を実践する機会となり、知識等の習得意欲向上などに寄与している。

- ・ 優秀賞 羽幌病院 医療安全推進室、ICT 及び院内各部署
新型コロナウイルスに対する当院の対応について
代表者 院長 阿部 昌彦 氏
～取組の趣旨・概要～
新型コロナウイルス感染症の確認後、当院は感染症指定医療機関として指定されていないものの、国内や道内の流行状況に応じて、適宜、適切な対応策を検討・協議しながら、院内全体、各部署で協力して取り組んだ。発熱外来及び来院者の臨時受付の対応など、平常時と異なる業務対応が必要となる中、職員ひとりひとりが責任感と医療従事者としての自覚を持って対応にあたっている。

- ・ 優良賞 羽幌病院 地域連携室・病棟
入退院支援対象者の拡充による患者サービス向上
代表者 院長 阿部 昌彦 氏
～取組の趣旨・概要～
病院職員が退院支援を受けた経験をもとに退院支援の方法を再検討し、スクリーニング項目に該当した場合は、原則として支援担当者を配置し退院支援を行うこととした。
病状によって低下した機能においても生活できるように環境調整に向けた支援を行ったことで、患者により喜ばれることとなり、結果的に職員のモチベーション向上につながっている。

○表彰式では、各表彰者を讃え、表彰状・目録を授与しました。